

粉末状のナノインテグリスカーボンナノチューブの拡散の仕方

乾燥したカーボンナノチューブをある溶媒に溶かしたいときに以下の方法を参考にしてください。

1. ナノインテグリスのカーボンナノチューブをお客様の溶媒にいれて、15分から60分にかけて、ソニケーターに入れてください。
2. (Optional). カーボンナノチューブの束状のものを、ここの単体にするためには。ホーンソニケーターを使ってください。

よくある質問：

Q 水にカーボンナノチューブをとかすことができますか？

A カーボンナノチューブはハイドロフォビックですので、界面活性剤が水溶液にナノチューブを溶かす場合必要となります。以下のイオン界面活性剤が一般的な例です：

- ドデシル硫酸ナトリウム (SDS)
- コール酸ナトリウム (SC)
- デオキシコール酸ナトリウム (SDOC)

Q どのような有機溶剤にカーボンナノチューブを懸濁させることができますか？

A 以下の有機溶剤をカーボンナノチューブを懸濁させるのに使えます：

- 1,2-ジクロロベンゼン
- メタノール
- アセトン
- クロロフォルム
- Nメチルピロリドン (NMP)
- N,N-ジメチルホルムアミド (DMF)

Q カーボンナノチューブを溶かす場合、どのような有機溶剤を使いますか？

A 詳細な情報に関して、以下の文献を参考にしてください：

[Bahr et al, *Chemical Communications* 2001, p193-194.](#)

